

---

# 捨て犬

筆不精

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

捨て犬

### 【Nコード】

N0430B

### 【作者名】

筆不精

### 【あらすじ】

以前投稿した、二本の木の続編として書きました。

割れた窓硝子から吹き込む風が、今は見る人もいないカレンダーを吹き上げる。

アグルは埃の積もった床で丸くなった。

もう、何ヶ月も、この家でアグルは家族の帰りを待っていた。

風が半開きになったドアを鳴らす度に、健太や航太の姿を探して、玄関まで走った。

もう、何度繰り返したか分らない。

それでもアグルは、この家で、家族の帰りを待った。

乗用車が、小さくブレーキ音を出し、家の前で止まった。

アグルの耳が俊敏に音の方向に向き、同時に車のエンジン音が止んだ。アグルは身構えた、車のエンジン音が違う。健太や、航太が乗っている車ではない。

二人の男が、靴も脱がずに上がりこんできた。

アグルは押入れの中に素早く滑り込み、身を潜めた。

「結構汚れてますね」作業服を着た男が、床を靴で擦りながら言った。

「前の住人が出て行って3ヶ月くらい経つからねエ」スーツ姿の男が苦笑い顔で言った。

「会社が潰れて、夜逃げ同然に出て行った。4人家族で小学生の子供が2人いたから、学校とか大変だっただろうねエ」スーツの男が、気の毒そうな顔を作って言った。

「壁のクロスの貼替えと、床の掃除程度でいいんだが、何日かかる？」

「一週間あれば大丈夫ですよ。」作業服の男が、壁と床を交互に見

ながら答えた。

「それじゃ、出来るだけ早くお願いしますよ。」

「はい、わかりました。」

2人の男は5分程度で出て行った。

アグルには人間の言葉は分らないが、この家に居られなくなること  
は、話の感じで理解できた。

その夜、家族が出て行った夜のことをアグルは夢で見た。

ドッグフードを器に入れずに、袋ごと床に置き、「待て」とアグル  
に命令した航太の目が、涙でいっぱいだった。

必死で車を追って走ったが、遠くなり、見えなくなっていた。

「兄ちゃん頑張れ！」航太が後ろから、声を出した。

健太はアパートのおばちゃんに借りた大人用の自転車を立ち漕ぎし  
た。

航太は後ろの荷台に座ってニコニコ顔だ。

「兄ちゃん、アグル家に居るかなア。食べもん、探せてるかなア」  
心配そうに航太が言った。

「アグルは生ゴミの日も知つとるし、大丈夫や」

「アグルのこと、アパートのおばちゃん気に入ってくれるやるか」

「おばちゃん、犬好き言うとったから、大丈夫や」

床に頭を着けて寝そべっていた身体を一瞬で起こした。

ずっと、待ち続けた声、懐かしい健太と航太の声が聞こえるた。ア  
グルは前足を思いつきり蹴り、割れた窓ガラスの隙間から一気に庭  
に飛び、フェンスも飛び越えた。

アスファルトで舗装された道を、懐かしい声に向かって力の限り走  
った。

「んっ？ おっ？！ あーっ！！ アグルっ！」健太が叫んだ。  
「えっ？アグル？どこっ！」航太が首を左右に振ってアグルを探した。

アグルが健太に飛びついた。

健太はアグルを片手で抱え込みながら何とか自転車を止めた。

「アグルーっ」航太が後ろから、両手でアグルの頭を左右からぐちゃぐちゃに撫でた。

「ごめんな、ごめんな、ごめんな、」2人で何度も何度もアグルに謝りながらアグルの頭と体をぐちゃぐちゃに触った。

「アパートのおばちゃんか飼ってもいいって言ってくれたんや！」  
健太がアグルの頭を両手ではさんで言った。

アグルが大きな声で吠えた。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n0430b/>

---

捨て犬

2011年1月31日09時44分発行